

## 真の SDGs を実現する活動に取り組む教団声明

いま全世界で取り組まれている SDGs は日本で歪曲され「原発汚染水を流すことが SDGs につながる」と悪魔のプラパガンダが横行し、老朽原発の再稼働や辺野古軍事基地の埋立強行など様々な環境汚染を助長しています。本当の SDGs 活動は原発をゼロにし、過剰な乱開発をやめて、命を大切に活動でなければなりません。本日は特別に福島で子供たちの命と人権回復の取り組みをされている福島会津の片岡輝美さんをお招きして、共に学習して、教団の目指す姿勢を内外に明らかにします。

**「正義を洪水のように、恵みの業を大河のように、尽きることなく流れさせよ。」**

**アモス書 5章24節**

海も大地も空も、そして命も地球に住むみんなの共有財産です。未来の世代に負の遺産を残さぬよう、これ以上地球環境破壊、を広げてはなりません。

SDGs 活動には 17 の項目があり、特に 16 番目には「平和と公正をすべての人に」とのターゲット目標は最も重要な取り組みであり、この 16 番目こそ神様からの使命であると確信し、キリスト者としての働きを続けなければなりません。「偽預言者の SDGs」に惑わされることなく今こそ、「シンクグローバリー、アクトローカリー(地球規模で考えよう、足元から行動しよう)」の言葉を忘れず、神から与えられた大切な地球全体を思いながら、私たちの生活する足元から創意工夫の行動をしましょう。

さらに私たちは、福島で甲状腺被ばく問題や原発汚染水の海洋投棄反対に取り組む皆さんと連帯し、命の海を守り埋立に抗議する辺野古・沖縄の皆さん、全国で平和と公正と命を守ろうとする皆さんと共に歩むことを決意いたします。

2023 年 10 月 29 日

日本自由メソヂスト教団大会参加者一同